

平成24年度「県民Webアンケート」

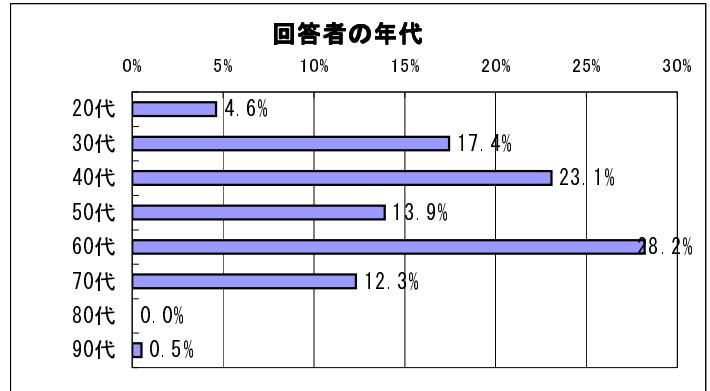
第2回 「誰もが若草山からの眺望を楽しめる移動施設（乗り物）の整備について」

○アンケート実施期間 2012/8/17~2012/8/23

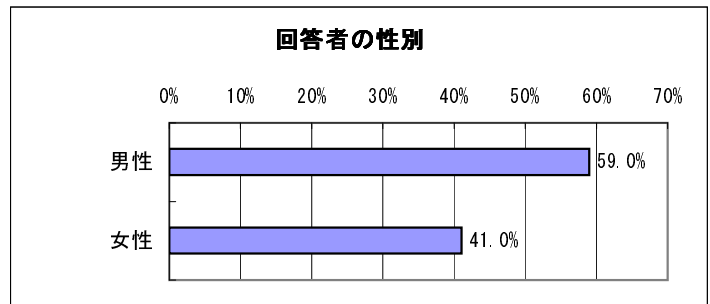
○アンケート会員数 236人 回収数 195件 (回収率 82.6%)

○県では、バリアフリーの観点から、高齢者の方を含め、誰もが奈良公園の観光を楽しめるよう、平成20年度より、若草山麓、春日大社など主要な観光地間の移動を支援する周遊バスを運行しています。しかしながら、若草山からの眺望を楽しむには、山麓から急勾配の斜面を登ることが必要となります。このため、バリアフリーの一環として、周遊バスとあわせて、若草山からの眺望を楽しめるような移動施設（乗り物）の整備を検討しています。このアンケートは、今後検討を行う際の基礎資料として、県民ニーズの把握を目的としています。

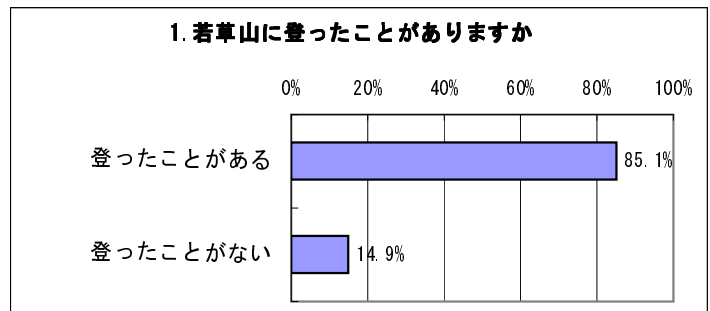
回答者の年代	回答数	比率
20代	9	4.6%
30代	34	17.4%
40代	45	23.1%
50代	27	13.9%
60代	55	28.2%
70代	24	12.3%
80代	0	0.0%
90代	1	0.5%
総計	195	100.0%



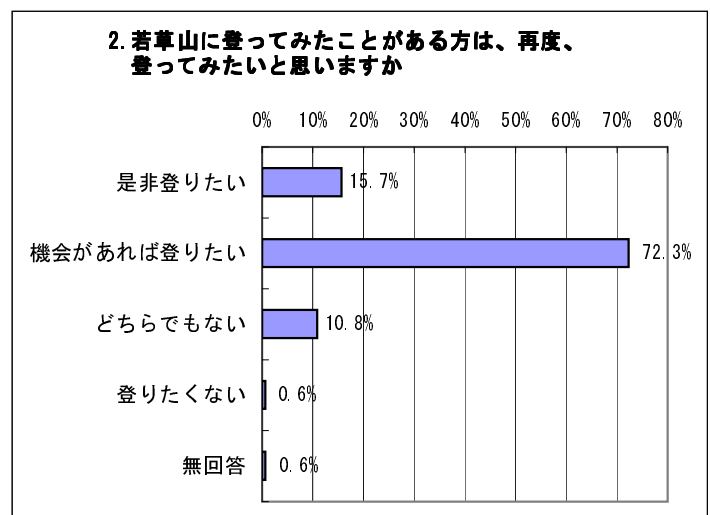
回答者の性別	回答数	比率
男性	115	59.0%
女性	80	41.0%
総計	195	100.0%



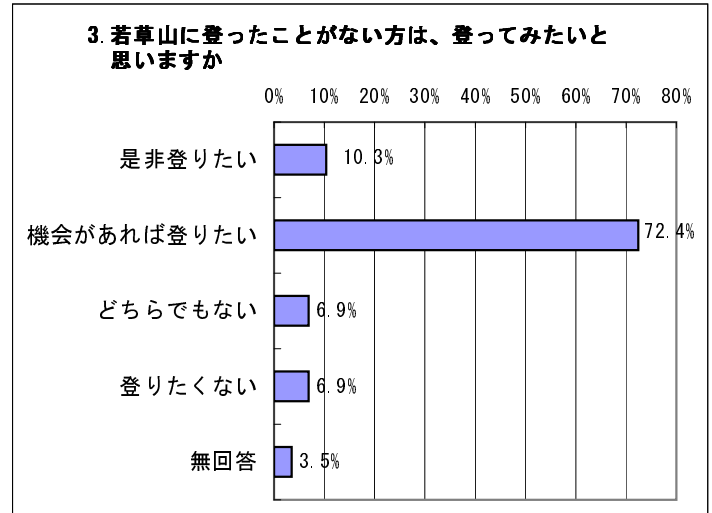
1. 若草山に登ったことがありますか。 →この設問(Q1)で「1.登ったことがある」を選択された方はQ2へ、「2.登ったことがない」を選択された方はQ3へ	回答数	回答対象者	比率
登ったことがある	166	195	85.1%
登ったことがない	29		14.9%
総計	195		100.0%



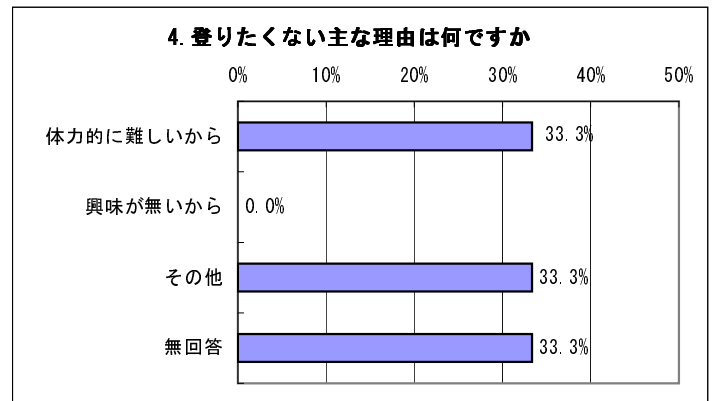
2. Q1で「1.登ったことがある」を選んだ方にお聞きします。再度、若草山に登ってみたいと思いますか。 →この設問(Q2)で「1.是非登りたい」、「2.機会があれば登りたい」、「3.どちらでもない」を選択された方はQ5へ、「4.登りたくない」を選択された方はQ4へ	回答数	回答対象者	比率
是非登りたい	26	166	15.7%
機会があれば登りたい	120		72.3%
どちらでもない	18		10.8%
登りたくない	1		0.6%
無回答	1		0.6%
総計	166		100.0%



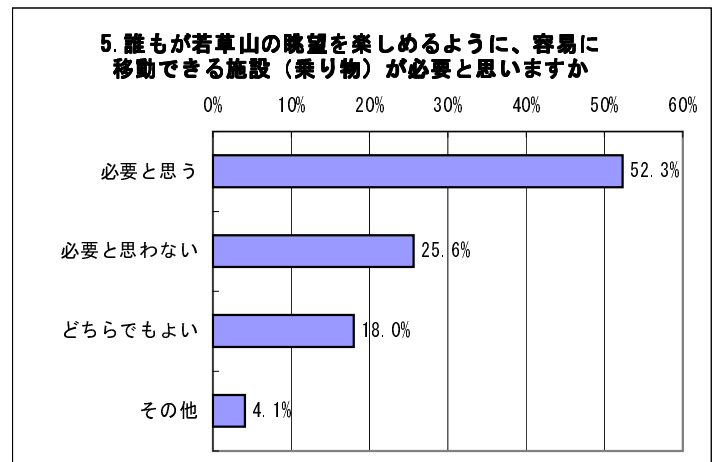
3. Q1で「2.登ったことがない」を選んだ方にお聞きます。若草山に登ってみたいと思いますか。 →この設問(Q3)で「1.是非登りたい」、「2.機会があれば登りたい」、「3.どちらでもない」を選択された方はQ5へ、「4.登りたくない」を選択された方はQ4へ	回答数	回答対象者	比率
是非登りたい	3	29	10.3%
機会があれば登りたい	21		72.4%
どちらでもない	2		6.9%
登りたくない	2		6.9%
無回答	1		3.5%
総計	29		100.0%



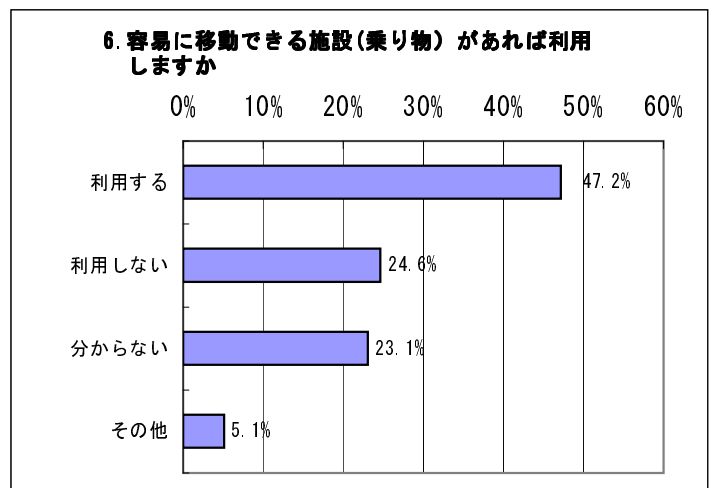
4. Q2または、Q3で「4.登りたくない」を選んだ方にお聞きます。登りたくない主な理由は何ですか。	回答数	回答対象者	比率
体力的に難しいから	1	3	33.3%
興味が無いから	0		0.0%
その他	1		33.3%
無回答	1		33.3%
総計	3		100.0%



5. 高齢者の方を含め、誰もが若草山からの眺望を楽しめるように、容易に移動できる施設(乗り物・景観への影響を考慮)が、必要と思いますか。	回答数	回答対象者	比率
必要と思う	102	195	52.3%
必要と思わない	50		25.6%
どちらでもよい	35		18.0%
その他	8		4.1%
総計	195		100.0%



6. 若草山の山麓から眺望のよい場所まで、容易に移動できる施設(乗り物)があれば利用しますか。	回答数	回答対象者	比率
利用する	92	195	47.2%
利用しない	48		24.6%
分からない	45		23.1%
その他	10		5.1%
総計	195		100.0%



7. 移動施設(乗り物)の整備を検討するにあたり、周辺の景観への影響を最大限に考慮して検討を行いますが、あなたが考える最も留意すべき事項は何ですか。	回答数	回答対象者	比率
景観	107	195	54.9%
建設費用	22		11.3%
維持管理	47		24.1%
分からない	3		1.5%
その他	16		8.2%
総計	195		100.0%

